

かねがさき



第256号 2022年
9月15日発行

主な内容

- P1 共同募金のお願い
- P2. P3 赤い羽根共同募金特集
- P4 トピックス1.2.3
- P5 金ケ崎町障がい基幹相談支援センター
社協虐待防止第三者委員
金婚を祝う会のお知らせ
- P6 寄付の報告
会長の想い
学童保育所入所申込説明会のお知らせ

赤い羽根共同募金に ご協力をお願いします



社会福祉法人 金ケ崎町社会福祉協議会
イオンスーパーセンター

今年も、10月1日から赤い羽根共同募金運動を展開します。
赤い羽根共同募金は、安全で安心して暮らすことができる地域づくりに役立てられます。
町民のみなさまの思いやりが、住みやすい町づくりの原動力になっています。



街頭募金（ビッグハウス金ケ崎店）



街頭募金（金ケ崎役場庁舎）



街頭募金（イオンスーパーセンター金ケ崎店）

赤い羽根共同募金が始まります



赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」です。お寄せいただいたご寄付金は、金ヶ崎町の福祉活動や、県内の災害時支援等に役立てられます。

赤い羽根共同募金運動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

じぶんの町を良くするしくみ。

●運動期間について

赤い羽根共同募金は10月1日から12月31日まで全国一斉に行われます。この期間は厚生労働大臣の告示によって決められています。

なお、12月1日から12月31日の期間は、歳末たすけあい運動も併せて実施いたします。

●設置募金のお知らせ

運動期間中は多くの町内企業・施設のみなさまのご理解とご協力のもと、店舗等に募金箱を設置させていただきます。(10月1日～11月30日)



設置募金にご協力いただける施設・企業等の詳細はホームページに掲載しております。

●街頭募金のお知らせ

今年度の街頭募金は10月1、3、4日の3日間で実施いたします。なお、今後の感染拡大状況次第で中止とすることがあります。

●募金の活用について

町内の皆さまから頂いた募金は、福祉教育や有志によるボランティア活動、住民団体の活動に必要な備品の整備など、住みやすい地域づくりのために使われます。

また、コロナ禍で生活に苦しんでいる方や、活動が滞ってしまっている団体の支援も併せて行っています。

共同募金は多様な活動を財政面から支援するために大事な役割を担っています。



◀県内の災害ボランティア



◀歳末義援金配分式

●助成事業のご案内

共同募金の助成金は地域住民主体の福祉活動やボランティア活動などに利用する備品の整備が対象となります。

事務局にて書類作成のお手伝いをしますので、ご相談ください。



▲城内自治会 (視聴覚機器)

城内自治会では、高齢者等の健康増進のための各種活動の充実や、世代間交流に役立てるために、テレビ等の視聴覚機器を購入し、7月開催のオレンジカフェから利用しています。

夏休みには、児童を招いての行事でも活用するなど、大画面テレビの導入で、より一層充実した活動になりそうとのこと。

◀金婚を祝う会 (昨年度)



第56回金ヶ崎町金婚を祝う会

◀金婚を祝う会 (昨年度)

令和4年10月1日～11月30日まで

寄付つき コラボ商品

トラットリア プリミ

金ケ崎町西根二の台



オーナーシェフ 齋藤憲彦さん

国道4号線沿いの本格イタリアンのお店トラットリアプリミでは、「ツナときのこのトマトクリームパスタ」を寄付つき商品として、期間限定で提供いただきます。

プリミは、本場の味をリーズナブルにお腹いっぱい食べることができると多くのファンを集めています。店内で焼きたてを味わうことできるモチモチ生地のピザも人気メニューの一つです。

ぜひ、期間中に足を運んでみてください。



ツナときのこの
トマトクリームパスタ
930円(税別)

羽ばたく蝶のような形のパスタ「ファルファッレ」を使用した濃厚な味わいの当メニューは、共同募金のロゴでもある「羽根」から着想を得てシェフが考案した自信作です。

赤い羽根で繋がる地域貢献!

既存の商品または本運動のために新たに開発した商品の売り上げの一部を、赤い羽根共同募金にご寄付いただくものです。自慢の商品等の販売を行いながら、同時に地域貢献に取り組んでいただける仕組みです。食品・農産物・物品の売り上げをはじめ、契約件数、施術回数などに応じた寄付とあらゆる業態でコラボいただけます。



侍屋敷 大松沢家

金ケ崎町西根達小路(伝建群内)



高杉郁也代表とスタッフのみなさん

江戸時代の町並みを伝える、城内諏訪小路伝建群内にある侍屋敷大松沢家では季節限定スイーツ「抹茶ティラミス」を、寄付つき商品として提供いただきます。

窓越しに見える庭園の風情を楽しみながら、優雅なひと時をお過ごしいただけます。秋には紅葉の絨毯も見ごろを迎えるとのこと。

ぜひお立ちよりください。



抹茶は茶葉を丸ごと粉にしている為、栄養成分を余す事なく、全て摂取することができますので、ポリフェノールなどのうれしい健康効果が期待できます。

きれいな赤色は目でも楽しんでいただけます。



和花・茶(赤) 380円(税込)

当商品は、産直来夢くんで10月1日からお買い求めいただけます。

金ケ崎薬草酒造

金ケ崎町西根桑ノ木田



取締役 林優花さんと代表取締役 老川和磨さん

令和2年の設立から、町内だけに留まらず、県内外でも注目を集める金ケ崎薬草酒造は、ハーブを原料としたお酒や飲料を製造・販売しています。

寄付つき商品として提供いただく「和花・茶(赤)」は、シソの香りを中心に、酸味のあるハーブを加えたハーブティーで、水出しでもお湯出しでも美味しくお召し上がりいただけます。

老川社長は、「弊社で製造する飲料や活動をとおして、ハーブを含む日本にある様々な植物の魅力を伝えていきたい。」と語ります。この機会にハーブの魅力を堪能してみませんか？

ライフ ベース Life BASE

金ケ崎町六原前穴持



代表 及川俊哉さん

気軽に使えて、誰でも自分のお店を出店できる「シェア店舗」のLifeBASEには、店舗の貸し出し全般を寄付つき商品とし、売り上げの一部をご寄付いただきます。

同店舗は、「みんなで作りあげるシェア店舗」のコンセプトで、クラウドファンディングを活用しながら、町内出身の若者を中心に空き家を改修し、9月3日にオープンしました。このスペースは、会議やイベント、趣味活動やパーティーなど様々な用途でお使いいただけます。

曜日や週ごとにお店が変わる新しい形の店舗に、ぜひ足をお運びください。



カルドロ ブティック CALDOLO

金ケ崎町西根町裏



待ってるにゃん!



カルドロは、金ケ崎中学校制服指定の共販会でもお馴染みで、無料アフターサービスや無料ネーム入れなど、サービス精神旺盛のオーナーより、店内の全商品をコラボ商品に提供いただきます。

オーナーとの楽しい会話も魅力のお店。おしゃれを見つけにお出かけ下さい。

愛猫のクーちゃん、リオくんも来店をお待ちしております。

1 金ヶ崎社協事業説明会

トピックス

7月21日(木)中央生涯教育センターを会場に、令和4年度金ヶ崎町社会福祉協議会事業説明会を開催いたしました。

当日は、自治会長や各地区生涯教育センター所長など約30名にご出席いただき、今年度事業概要、ご近所支え合いマップ、赤い羽根共同募金等助成金などについて説明いたしました。



【ご近所支え合いマップ】 令和3年度に始まった事業で、地域の要援護者と関わりのある人のつながりを地図上に表し、孤立防止や暮らしの支援などの支え合いの体制充実に役立つ取り組みです。

2 ふれあいレター宛名書き

トピックス

7月25日(月)福祉センター大会議室を会場に、令和4年度第一回目のふれあいレター宛名書きを実施いたしました。

当日は、お集まりいただいた14名のボランティアのみなさんと、ハガキ約200枚の宛名書きを行いました。完成したハガキは、8月1日に対象世帯に郵送しました。



東北電力の皆さまには、社内でハガキ約80枚の宛名書きに取り組んでいただきました。▼



～ご協力いただいた皆さま大変ありがとうございました～

3 草刈りボランティア

トピックス

【トヨタ自動車東日本】

6月29日(水)～7月1日(金)の3日間、トヨタ自動車東日本(株)岩手工場の皆さまに、町内の草刈りボランティアをしていただきました。

1人暮らし高齢者・障がい者宅6世帯と福祉関係施設4か所で、炎天下の中、精力的に活動していただきました。



【身体障害者福祉協会】

7月21日(木)、金ヶ崎町身体障害者福祉協会の皆さまに、福祉センターの敷地内草刈りボランティアをしていただきました。

国道に面した、ふれ愛食堂入口付近の草刈りをしていただき、大変美しくなりました。



～ありがとうございました～

金ヶ崎町障がい者基幹相談支援センター

こんな事を
しています



あいさつ

管理者 及川純子

金ヶ崎町障がい者基幹相談支援センターは、障がいのある方が安心して地域で生活できるよう支援する総合的な相談窓口です。障がい福祉サービスの利用、お金の管理、就労や医療などの専門機関の紹介など、相談支援専門員、社会福祉士、保健師がさまざまな相談をお受けしていますのでお気軽にご相談ください。困りごとに寄り添い皆様のお役に立てるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

こんなことを相談できます

◇暮らしに関する相談

- お金の管理に関すること
- 趣味や余暇活動に関すること

◇専門機関の紹介

- 就労支援を行う機関や、医療機関などの専門機関を紹介

◇地域で困っている障がいのある方の支援

- 生活面で困りの障がいのある方に、家庭訪問などで相談対応
- 必要に応じてサービスの利用などを調整

◇障がい福祉サービスの利用に関する相談

- 障がい福祉サービスの内容や事業所に関する情報の提供
- サービス利用の助言や利用申請の援助
- サービス利用のための関係機関との調整

◇権利擁護の相談

- 成年後見制度の内容や利用に関すること
- 虐待や不利益な取扱いに関すること

～その他にも～

- 障がいのある子の将来の生活が心配
- こどもが長年引きこもっていて心配 など



どんな人が利用できるの

- 町内在住の障がい（疾病）がある方やそのご家族、地域の方
※障がい種別、障がいの診断の有無は問わず、ご利用いただけます。
- 障がい福祉サービス事業所や相談支援事業所などの関係機関

相談方法

- 電話、FAX、来所、訪問などご希望にあわせ、ご相談に対応いたします。
※状況に応じて専門的な相談機関の紹介なども行います。

- ◇利用日 月～金曜日
- ◇利用時間 8:30～17:15
- ◇問い合わせ先 0197-44-6060

社会福祉法人金ヶ崎町社会福祉協議会 虐待防止第三者委員

提供する福祉サービスでの虐待防止に、社会性や客観性を確保し、利用者の立場や特性を配慮した適切な対応を推進するため、第三者委員を設置しています。

高橋 美恵子（西根）
菅原 祐子（永沢）
高橋 良一（六原）

令和4年度「金ヶ崎町金婚を祝う会」

結婚50周年を迎えられるご夫婦を祝福し、今後の人生が有意義なものとなることを願い「金ヶ崎町金婚を祝う会」を開催します。

- 日 時 11月16日（水） ■会費 無料
- 場 所 金ヶ崎町中央生涯教育センター 多目的ホール
- 金婚対象者 ①昭和47年1月1日～12月31日に結婚したご夫婦
②昭和47年以前に結婚し、これまでに「金婚を祝う会」に出席していないご夫婦
- 申込期間 令和4年8月1日（月）～9月30日（金）
- 申 込 町社会福祉協議会、金ヶ崎町老人クラブ連合会事務局に
ご連絡ください。（生きがい交流センター）

問合せ先：金ヶ崎町社会福祉協議会 総務企画・地域福祉課
電話番号 44-6060 午前8時30分～午後5時15分（土日除く）

寄付の報告

令和4年6月16日から
8月31日までの受付分

○物品寄付

○福祉基金

宮 舘 洋 美 様	30,000 円
英 清 寛 様	30,000 円
及 川 光 広 様	50,000 円
本 明 順 一 様	30,000 円



芹 沢 剛 様
よこみちファーム趣味の会 様
JA女性部金ヶ崎地域 様
岩手銀行金ヶ崎支店 様
小野寺 幸子 様

お茶 1ケース *社協
玉ねぎ 4ケース
ピーマン 3箱
非常食 15箱
調理用器具 9個
*ワークステーション

○はっぴいふれいすへ

泰養寺しまわり会 様 31,000 円
C S I (株) 様 クーラーボックス 1個



幸せホルモン

金ヶ崎町社会福祉協議会
会長 高橋 範夫



数か月前に「80歳の壁」というタイトルの単行本を手に入れました。著者は高齢者専門の精神科医「こころと体のクリニック」の和田秀樹院長です。既にお読みになった方もいらっしゃると思いますが、全体的には幸(高)齢期を如何に元気に過ごすかという内容の本です。私が読んで中で、特に皆さんに知っていただき、可能であれば実践しこの先、元気に生活して頂きたいと思い、敢えて内容の一部を紹介させていただきます。

さてホルモンって何だろう？頭に浮かぶのは牛・豚の腸でホルモン焼きとかホルモン鍋ですが、今回は、医学的見地から人体のホルモンについての内容です。

そもそもホルモンとは、血液を通じて体内を循環し、別の決まった細胞でその効果を発揮する生理活性物質を指します。つまりセロトニンという神経伝達物質のことで、認知症の方も含め、元気がない人・意欲の衰えた人はこのセロトニンの分泌量が減ったことによる症状であるといわれています。実はこの物質「幸せホルモン」と呼ばれ、「やる気が出る。快感が増す。心が乱れにくくなる。」など幸福感を高めてくれるもので、太陽の光を浴びたり、楽しいことをしたりすると、より多く分泌されることが分かっています。一方セロトニンが減ると「うつ症状が出る。衝動的になる。無気力・感動が薄れる。」といった症状が起きます。幸せホルモンは人間の生活に欠かせない物質であります。この幸せホルモンの材料となる物質が多く含まれている食材は、牛肉・豚肉の赤肉で、これが元気の素になるほか、肉のタンパク質は筋肉や骨、血管などの材料になり、健康な体作りには欠かせません。他方、肉を食べないとタンパク質が不足し筋肉量や骨密度が減り、転倒や骨折しやすくなるといいます。

幸(高)齢期を元気に過ごすには、幸せホルモンの分泌！ 幸せホルモンは太陽と赤肉の摂取！

学童保育所 入所申込説明会のお知らせ

主に来年度に初めて学童保育所の利用を予定している方を対象に、学童保育所入所説明会を開催いたします。

1 日 時

令和4年11月28日(月)
午後6時から7時まで

2 場 所

金ヶ崎町中央生涯教育センター
大ホール

3 対象者(全町)

令和5年度に初めて学童保育所の利用を予定している児童の保護者等(新1年生から6年生まで)
※現在学童保育所を利用中の児童の保護者等も出席可能です。

4 内 容

- (1) 学童保育所の概要について
- (2) 学童保育所利用料の減免制度について
- (3) 学童保育所入所申込手続について

5 その他

- (1) 希望する方には当日令和5年度用の学童保育所入所申込書を配布します。
- (2) 当日は、お子様連れの方のために、中央生涯教育センター内に託児所を設けますので、ご利用希望の方は事前に電話等でご連絡ください。

～ お問い合わせ・ご連絡先 ～

金ヶ崎町社会福祉協議会
総務企画・地域福祉課
学童保育所係
電話 0197-44-6060(代)

社会福祉法人 金ヶ崎町社会福祉協議会

☎029-4503

金ヶ崎町西根南羽沢43 町福祉センター内

TEL: 0197-44-6060 FAX: 0197-44-6106

EX-ル: kinshaky@seagreen.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.kin-syakyo.jp>

★この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています

